

受付年月日	年 月 日
同 年 月 日	年 月 日
決裁年月日	年 月 日

支 給 額 円	
支 給	埋 葬 料 円
内 訳	埋葬料附加金 円
支 給	埋 葬 費 円
内 訳	埋葬費附加金 円

支 給 支 払 決 議 書			
常務理事	事務長		扱 者
資格取得 年 月 日			
資格喪失 年 月 日			
支払年月日 年 月 日			

(注 意 事 項)

ア、 標題の「被保険者」、「家族」の文字はいずれが該当する文字をまるで隠すこと。  
 ブ、 ①欄は健康保険の被保険者証を、⑤の(工)欄は事業主から交付された死亡に当時の一賃金支払内訳  
 票などを見て記載すること。  
 ブ、 被保険者が死亡したための請求であるときは、⑥の(ア)と(イ)の各欄に、また被扶養者が死亡し  
 たための請求であるときは、⑨の(ア)までの各欄に「該当せず」とし、その他の欄は流れなく記  
 載すること。  
 ブ、 ⑥の(イ)の欄は、死亡した被保険者の被扶養者で埋葬を行なう者が請求する場合に限り該  
 当せずとして、その他の者が請求する場合は標題の「料」の文字を抹消すること。する場合は必  
 ず記載することとともに埋葬に要した費用の領収書(費用の内訳として品名・数量・単価及び金額が  
 明記すること)を添えること。なお、証拠書等が外国語で記載されている場合は、翻訳者の住  
 所・氏名を明記した翻訳文を添付して下さい。

オ、 ⑧欄には、被保険者の資格を喪失した後の死亡であるときは、その資格喪失年月日を、また死  
 亡のときが死亡の日の三ヶ月前まで健康保険で療養を受けたときに、その傷病名と健康保険  
 による療養の開始日などを記載すること。  
 カ、 ⑨欄は請求者が直接受領するときに振込希望の銀行又は郵便局名を記載すること。  
 ク、 ⑩欄は委任により代理受領するときに、代理人の希望する振込希望銀行名又は郵便局名を記  
 入して下さい。

ケ、 ⑪欄は直接健康保険組合の窓口で受領するときに記入して下さい。  
 ケ、 ⑫欄は第三者的行為によるものであるときは別に「第三者行為による傷病(死)届」をつぶつてこ  
 の請求書に添付すること。  
 ケ、 死亡が第三者の行為によるものであるときは別に「第三者行為による傷病(死)届」をつぶつてこ  
 の請求書に添付すること。  
 ケ、 死亡が第三者的行為によるものであるときは別に「第三者行為による傷病(死)届」をつぶつてこ  
 の請求書に添付すること。

(添付書類)  
 事業主の証明を得ないで請求する場合は、この請求書に区市町村長の埋葬許可証、火葬許可証の  
 写し、死亡診断書、死体検査書、検視調査書の写を添付して下さい。

被保険者 家族 埋葬料(費)・埋葬料(費)附加金請求書

① 被保険者証の記号・番号 第 1234 号	② 被保険者の勤務していたまたは勤務している事業所の名	③ 名称 株式会社テクノポート 蒲田
④ 死亡原因 脳出血	⑤ 被保険者が死亡したための請求であるときはその者の名 三沢 順子	⑥ 埋葬した年月日 昭和 20年 1月 2日
⑦ 氏名 三沢 順子	⑧ 埋葬した年月日 昭和 20年 1月 2日	⑨ 埋葬に要した費用 金
⑩ 職業 老人保健法で健診を受けたとき	⑪ 受給者番号 三沢 孝	⑫ 被保険者との親類 妻
⑬ 備考	⑭ ㊞	⑮ ㊞
上記のとおり申請します。なお、この書面に記載する個人情報を健保組合が公表している利用目的のため取得・利用・第三者提供することに同意いたします。		
平成19年 4月 1日 ⑯ 請求者の住所 東京都大田区大森北1-2-1 ⑰ 請求者の氏名 三沢 孝 ⑯ ㊞		
健康保険組合理事長 殿 ⑯ ㊞		

⑯ 委任状	私は 年 月 日 被保険者 埋葬料(費)・被保険者 埋葬料(費)附加金のうち金 年 月 日 円也の受領に関すること。
	請求者の⑯住所 ⑯氏名 代理人の⑯住所 ⑯氏名
⑯ ㊞	⑯ ㊞
⑯ ㊞	⑯ ㊞
⑯ ㊞	⑯ ㊞
⑯ ㊞	⑯ ㊞

⑯ 領収書	金 円也但し うえの金額を領収いたしました。 年 月 日 健康保険組合理事長 殿 受領者 ⑯住所 ⑯氏名 ⑯ ㊞
-------	---

事業主の証明	⑯ 死亡した者の氏名 三沢 順子 ⑯ 死亡した者 被保険者・被扶養者 死亡した年月日 年 月 日 死亡
	うえのとおり相違ないことを証明します。 19年 4月 1日 事業主 ⑯住所 ⑯氏名 ⑯ ㊞
	東京都大田区南蒲田1-1 株式会社テクノポート蒲田 代表取締役 大田 太郎 ⑯ ㊞